会計報告をそれぞれ審議し、全てが異議なく承認されました。

その後、同会場で、お箏の演奏で寛ぎました。演奏者は奈良でご活躍の生田流菊池雅千代先生とお弟子さんです。涼しげな箏の音色で猛暑を一時でも忘れることができました。

総会を終えた後、薬師寺内を加藤執事長直々案内していただきました。

薬師寺はシルクロードの終着点として、大陸の文化を華開かせた代表的な寺であり、数々の国宝の中から金堂の本尊である古代金銅仏の最高傑作薬師三尊像を流暢な語りで説明していただき、これには出席者全員感動いたしました。

その後、場所を変え大和郡山城の近くで懇親会を、津村ブロック長の挨拶・乾杯ではじまり、それぞれ自己紹介で近況を交換し、校友が持ってきた卒業式の懐かしい写真を披露して、ビフォー・アフターに驚き大笑いして和らいだ雰囲気の中で散会しました。

（文責　立花　初代）

大阪府支部総会

平成27年6月21日（日）12時より大阪駅前の日本料理店「桂マルビル店」で大阪府支部平成27年度総会を開催しました。今春卒新入会の社浦（しゃうら）さんを迎え活気ある総会となりました。出席者は当支部の13名。

一、開会：矢田副支部長の進行により開会 津村支部長挨拶

二、議事：

①平成26年度活動報告
　平成26年度会計報告
②平成27年度活動予定
③新卒入会者に記念品贈呈

三、議案に承認を得て閉会しました。

記念撮影後は井川さんのご挨拶により「校友の集い」を開宴。岡持相談役のご発声で乾杯をして、料理に舌鼓を打ち和やかに歓談しました。近況披露から校友活動の活発化まで幅の広い話題に及びました。恒例のビンゴゲームでは、読み上げられた番号に一喜一憂、会場のタイムリミットにより日野さんのご挨拶で中締めしました。地下街の喫茶店に席を移しても話しは尽きず、時間の過ぎるのを忘れて一時を過ごしました。

（文責　津村　博文）

岡山県支部総会

岡山県校友会（岡山桜信会）の総会は、6月13日岡山後楽園内の観騎亭で開催しました。

今年の参加者は6名（安藤・安部・村野・中野・初参の安倉・大黒）は、後楽園入口に参集し、会場の観騎亭に集合しました。

当日は、梅雨の合間の上天気で後楽園内庭の芝生が朝日にキラキラと輝き入り口の延養亭では結婚式披露宴の人だかりで賑わい、園内では花嫁花婿カップルの記念写真等、華やいだ雰囲気でいっぱいでした。

今年の総会には、河田支部長と植木顧問が急用で不参加となりましたが新たに安倉氏と大黒さんの参加がありました。自己紹介の後、過去一年の活動報告・収支報告・新年度の活動計画を協議しました。

続いて懇親会に移り、後楽園名物の〝お庭弁当〟に下鼓を打ちながら再会話を楽しみました。

今年は初参加の安倉さんや大黒さんから学生生活の今昔の違いなど賑やかに遠い昔の学生時代の思い出に花を咲かせ、次回の再会を約して散会しました。

（文責　村野　陽治）

熊本県支部総会

平成27年度熊本県支部総会は、4月18日㈯16時より、男性8名女性3名が参加し、来賓に日本大学校友会熊本県支部長梨子木和秀氏の出席を賜り「熊本交通センターホテル」で開催されました。

議題は①平成26年度行事経過報告②平成26年度決算書及び会計監査報告③平成27年度行事計画案並びに予算案でした。討議で、平成26年度行事経過の追加や会報と総会資料作成について意見が出ました。又、支部長職の任期途中交代希望（疾病による）があり、新支部長に荒木利八氏（平成元年度経済学部卒）に就任をお引き受け頂き、他役職も一部変更の承認が得られました。今後も全校友が協力をして活動を継続していく事を確認、全ての案件が承認されました。

議事終了後、「今、思う事」と題して校友の中村巴氏（平成元年度文理学部卒）による講話を拝聴しました。

第一に看護師として、第二に女性部活動内の講演について話がありました。日常生活を自立する『健康寿命』（ピンピンコロリ）には、口腔内健康が大切、唾液分泌による免疫力アップ、マッサージや運動の指導が行われました。次に、「オール1の生徒が教師になった」お話。当たり前の事が当たり前ではなく「ありがとう」の感謝の気持ちが大切である。自身も日本大学で学び卒業させて頂いたお陰で17年間高校教師を勤めることが出来た。感謝の気持ちで一杯だ、と。

懇親会では、田口正寿氏（昭和38年度法学部卒）による俳句選定や出版本の話題、出席者の現状報告等があり、来賓の梨子木支部長も加わられ和やかに終了しました。

日本大学は人材が豊富で皆、有意義に過ごされていると思いました。

（文責　本田　みよ子）

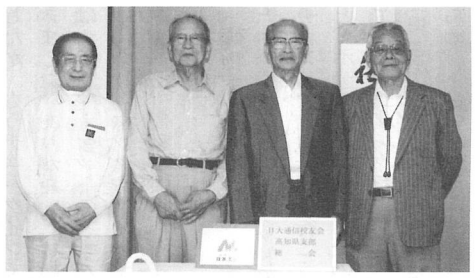
高知県支部総会

再建後3年続けて、9月12日に総会を開きました。

今年初めて、終身会費納入をお願いしました。応じて頂いた校友は6名で、27年前の納入者と合わせて13名となり安心して会を運営できます。

平成28年は、四国でブロック総会を高知で開くことになり、今年の総会で、

①支部総会を8月2日に開き
　ブロック総会に備える。
②ブロック総会は、現役員が責任をもって運営する。
③平成29年からの、役員体制は、一年かけて要請していくことを決定いたしました。



高知での四国ブロック会議開催を記念して、一ヶ月間、高知城ホールで、〝山岳写真展〟を開催することを決めました。全国の山愛好家のみなさん、ぜひ高知に山の写真をご出品下さい。

詳しい案内は、校友会報7号に、載せさせて頂きます。

（文責　和田　明）

宮崎県支部総会

平成27年8月22日㈯、宮崎市内の「東天閣」において、平成27年年度宮崎県支部総会を開催いたしました。

最初に、物故者に対し黙祷をささげたあと、久米田義夫支部長のあいさつ、出席者の紹介と続き、支部長を議長に選出し、議事に入りました。

①平成26年度事業報告・決算報告及び監査報告、②平成27年度事業計画及び予算案、③役員改選について、それぞれを審議し、全てが異議なく承認されました。

総会後は、同じ会場で懇親会が開催されました。卒業以来30年ぶりという参加者もいて、旧交を深めながら、参加者の忌憚のない意見交換がおこなわれ、校友相互の親睦を深めることができました。

（文責　大野　安則）

長崎県支部総会

長崎から福岡以北へと行く昔、北方まで延長された高速道に乗るために通過する街だったが、何十年ぶりかに見る国道沿いの風景は懐かしかった。昼前、九州ブロック会議場のホテル付近に着くと、目に飛び込んできたのは、彩色を施した風格ある温泉の楼門。東京駅を設計したあの建築家の作品ということは後から知った。武雄の街に立ち寄るのは初めてだ。長崎街道筋の一角にある案内所で説明を受けるとその足で観光めぐり。杜の中にある途方もない樹齢の楠、一緒に何百年もこの地を鎮めてきた神社、画期的と喧伝される民間委託図書館などを見て回った。どれも後世に残すべき武雄の遺産であったが、伝えたいのはそればかりではない。文化会館の一隅で案内図を覗き込んでいると、通りがかりの女性運転の車が横に停まってかと思いきや、行き先を聞くなり車を降りて途中まで案内して下さった。観光案内の所の係員の説明は、陳列土産を素直に買うほど快活丁寧であったし、彼女から紹介された食堂の昼食は言葉に違わぬ旨さだった。また温泉場の土産店のおかみさんの優しく耳触りのよい武雄弁は、今も頭に残っている。リピーターを作るのは人のもてなしなのである。

長崎県支部総会は9月26日に実施した。今年は二月に前支部長の古舘さんがなくなられた(90歳)ので、気落ちしていましたが、顔を合わせて見ると、少ない出席数ながら旅行の話で盛り上がりました。

（文責　平田　兼明）

鹿児島県支部総会

鹿児島県支部総会は、去る9月26日㈯午前10時から、鹿児島市中央町鹿児島市勤労者交流センター7階第4会議室において6名の参加者を得て開催しました。

牧迫幹事長の進行により、物故者に対し黙祷後、会員でCDにより日大校歌「日に日に新たに文化の華」を斉唱し、古市支部長挨拶後、5月23日㈯に、東京で開催された本部総会で鹿児島県支部から日頃の功績を認め、本部に推薦していました西川幸弘様が功績を認められ表彰されました。

その表彰状贈呈伝達を支部長から行った。校友会会員一同よりお喜びを申し上げます。

苦労して、尊い経験を積んだ学生時代の話を交えた自己紹介を行い、議事では議長に支部長を選出、平成26年度事業・決算・監査報告を認定、平成27年度事業及び予算を承認した。

総会終了後は、場所を薩摩郷土料理吾愛店（わかな）に移動して懇親会を開催した。皆様が熱心に母校愛に燃え、お互いに親睦を図りながら、昔の学生時代を思い出しながら親睦を重ね、熱心な情報の交換を行った。

校友の皆さんが身近にいて、校友会に対する議論も高まるものと思われます。

最後に今後の支部員の健康と活躍を願い散会した。

（文責　古市　重喜）

詩　人生の並木道

日大校友会正会員
創作者　清水　勇男

㈠故郷へ帰省えれば
　レコーダーが
　早くかてと待っています
　掛けたテープは懐メロで
　悲しい曲が勢揃い

㈡昔の女性は日影者
　男が出しゃばるその時勢
　権力と暴力に泣きました
　そんな戦時の時の歌

㈢女は弱し母強し
　わたしは常に母へ肩
　話せば頷くわが母へ
　生涯仕えた母ちゃん子

㈣わたしの生涯血と涙
　濡れた涙で歌います
　人生の並木道デイクミネ
　わたしの人生この一曲

日本大学通信教育部校友会　副会長
日本大学校友会徳島県支部　副支部長
徳島市文化協会　副会長
短歌結社「徳島短歌」顧問
本田行政書士事務所
行政書士
本田　守
〒779-3105　徳島市国府町東高輪一〇八-二
電話　〇八八-六四二-四六四八

日本大学通信教育部校友会　相談役
日本大学校友会徳島県支部　副支部長
日本棋院七段・公認審判員
尾上勝美
〒760-0068　香川県高松市松島町三-二三-一七
電話　〇八七-八六一-五五六四

日本大学通信教育部校友会　会計
日本大学通信教育部校友会　東京都支部監査
熊本昭典
東京都稲城市向陽台五-五-七202
電話　〇四二三-七八-七二二

日本大学通信教育部校友会　会計
日本大学経済学部校友会　幹事長代理
日本大学校友会東京都第五支部　板橋桜門会幹事長
江﨑泰元
葵コーポレーション株式会社　代表取締役
本社　〒114-0015　東京都北区北中里一-一〇-一〇 水野ビル
電話　〇三-五八一五-二二一五(代)
FAX　〇三-五八三四-二〇〇三

日本大学通信教育部校友会　副会長
日本大学通信教育部校友会　東海ブロック長
日本大学通信教育部校友会　静岡県支部顧問
石川貞夫
〒411-0907　静岡県駿東郡清水町伏見二六〇-七
電話　〇五五-九七五-五九七七

日本大学通信教育部校友会　相談役
堀川正夫
〒290-0005　市原市山木五六四-二九
TEL　〇四三六-七四-七二七五
FAX